

R 7年10月・11月 カラオケ同好会

<10月2日(木)>

10月は、2日(木)に男性7女性4の11名、坂本九の「ステキなタイミング」から東海林太郎の「名月赤城山」まで53曲、カラオケ後の軽食と軽く一杯は男性4女性3の7名でした。

<10月16日(木)>

16日(木)は男性6女性5の11名、わらべの「メダカの兄妹」からグラシエラ・サーナの「サバの女王」まで54曲、そのあとの軽食と軽く一杯は男性5女性3の8名でした。

皆さん、唄いなれた歌は勿論、練習のため詰まりながらも挑戦するという、ほほえましく楽しい時間を過ごされていますよ。

<11月6日(木)>

11月は、6日(木)に男性7女性3の10名、羞恥心の「羞恥心」から伊藤久男の「高原の旅愁」まで50曲、カラオケ後の軽食と軽く一杯は男性5女性2の7名でした。

<11月20日(木)>

20日(木)は男性5女性4の9名、三好鉄生の「すごい男の唄」から三橋美智也の「星屑の町」まで48曲、そのあとの軽食と軽く一杯は男性5女性3の8名でした。

皆さん、知っている歌はこそっと合唱したり、デュエット曲は相手を指名したりして、楽しい時間を過ごしていますよ。